

キャリア教育だより

今回のキャリア教育だよりでは、「保護者学習会」「進路学習」「施設紹介・最新情報」をお知らせします。ぜひお読みください。気になる情報等がありましたら、担任を通じて、支援部までお気軽にお問合せください。

1 保護者学習会

7月19日（火）に第1回の保護者学習会を行いました。葛飾区重症心身障害児（者）を守る会の石部 喜美江さん、石部 奈月さんをお招きし、「学校時代に大切にしてほしいこと」をテーマに御講演をいただきました。奈月さんが中途障害になった経緯や、療育や学校のこと、母である喜美江さんの気持ちの揺らぎ、ヘルパーさんとの関係など当事者としての率直なお話でした。質疑応答では、保護者ひとりひとりの想いや現在の悩みにより添っていただき、石部さんの御経験を踏まえた回答や励ましの言葉をいただきました。講師である石部さんの話を聞きながら、涙を流している保護者や教員の姿もありました。



葛飾区重症心身障害児（者）を守る会

石部 喜美江さん



奈月さん作の
絵本

質疑応答・感想共有より

Q：家にヘルパーが入るのに抵抗感がある。

どうしたらよいか？

A：がんばりすぎないでがんばって。私も同じように大変だった。でもそれだとなかなか助けてくれる人たちが集まってこない。どうかがんばりすぎないでがんばってほしい。

感想：先輩方のお母さんたちがいろいろ改善して頑張ってくれたおかげでそれでも良くなっていた時代。自分で声を上げていないことがあるなと思った。自分から声を上げていくことをが大事だと思ったのでこれからどんどん頑張って声を上げていこうと思う。

A：ある施設はすぐに定員が埋まってしまう。重症心身の親の会などに入り、そこで声を多くまとめて大きな声にして上にあげていく。



次回の案内

第2回保護者学習会は、**11月11日（金）10:30～12:00**での開催を予定しています。講師は、児童発達支援センター うめだ・あけぼの学園の竹谷志保子様をお招きします。テーマは「自立と社会参加に向けて～こころの育ちと保護者の役割～」です。「自立」と「社会参加」について、自立と社会参加に向かう中でのこころの育ちへの支援について、こころの育ちと保護者の役割についての3点について、御講演をいただきます。児童・生徒にとっての「自立」とは、「社会参加」とは何かを考えるきっかけになれば幸いです。たくさんの御参加をお待ちしております。



2 進路学習

小学部1年「学校探検に行ったよ！」

7月19日（火）に学校探検へ行きました。目的地は校長室と経営企画室です。途中、就業技術科のエリアに入り、coaiカフェの様子も見学することが出来ました。

校長室と経営企画室では、それぞれのお部屋でのお仕事の様子を聞くことが出来ました。教室の先生以外にもお仕事をしている教職員がいることを勉強しました。事前学習として練習した挨拶をスイッチ操作や声に出してすることが出来ました。みんなで一生懸命に作った「1年生新聞」も渡すことが出来ました。



高等部2年「進路先見学会」

7月11日（月）高等部2年B学習グループは、就労継続支援B型・生活介護の事業を行っている**西水元福祉館**に訪問させていただき、進路先見学会を実施しました。見学先では、実際に事業所を利用されている方と音声アプリケーションを使用してコミュニケーションを取ったり、作業の一部を体験させてもらったりして、来年3年生となる生徒が今後の進路について具体的に考えることができた良い機会となりました。また、行き帰りには路線バスを利用しました。降車する停留所が近くなると生徒が自らボタンを押して降車を知らせることができました。普段なかなかできない貴重な社会経験を得ることができました。



3 アフターケア

報告

アフターケアとは、高等部を卒業後の3年間は学校が進路先や御家庭と連携をして、現状の把握と必要な支援を行うことです。

夏季休業中には以下の内容でアフターケアを実施しました。

（1）御家庭への連絡

卒業生の御家庭に電話をしました。健康状況や家庭での様子などを聞き取りました。

（2）進路先への訪問

進路先を訪問しました。スタッフの方との話や活動の様子を見学し、卒業生の状況を把握しました。

今後も引き続き、卒業生の生活が充実したものになるようにサポートをしていきます。



4 教職員 施設見学会

7月27日（水）に教職員を対象にした施設見学会を開催いたしました。午前・午後を分かれて、

水元そよかぜ園へ見学しました。施設長さんから施設の理念や概要をお聞きした後に、グループに分かれて見学しました。参加した先生方からは、「職員の方々がアイデアを出し合い、利用者の方とともに製品を作っていることがよく分かった。」「作業場の環境も大変整理されており、利用者が活動しやすい環境を作っていることがわかった。」「昼食のメニューが充実していて、利用者さんの活動の活力につながっていると感じました。」など、見学をしたことで、より

卒業後の姿が見えたとの意見がありました。近年に開所した施設もぜひ見学してみたいという声もあり、次年度の教職員の施設見学会につなげていきます。

5 進路先見学会

「アレーズ秋桜」(社会福祉法人 永春会)



事業所：生活介護
 所在地：葛飾区水元2-20-10
 見学会：7/11(月) 保護者3名
 卒業生：生活介護通所 1名(併用)

今年の2月に開所しました。本校のすぐ近くです。2階が聴覚障害児のための入所施設、1階が生活介護になります。生活介護の定員は20名になります。

浴室が2つ(機械浴室と個浴室)あり、入浴サービスを提供しています。休憩スペースから機械浴室まで天井走行リフトが設置してあり、リフトでの移動が可能です。医療的ケアのある方も通所対象です。現在は注入(胃ろう)、気管切開の方が通所されています。厨房があり、給食を提供しています。ミキサー食、柔らか食などの形態食に対応しています。裏庭では園芸を行っており、ミニトマト、トウモロコシ、スイカなどを栽培しています。



「機械浴」寝たままの状態が入浴できます。



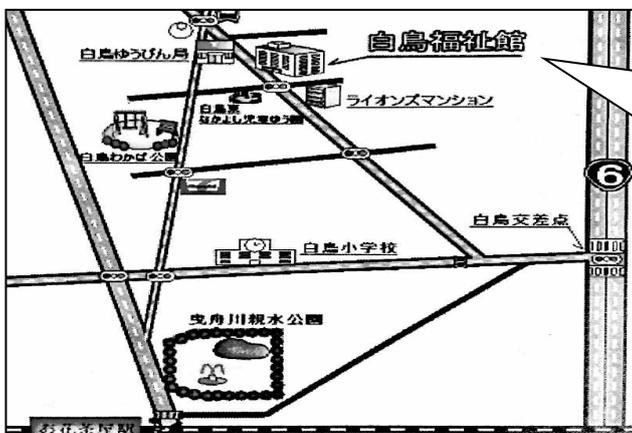
布で作ったケーキが玄関に展示されています。

進路先見学会を随時行っております。お気軽に御相談ください。



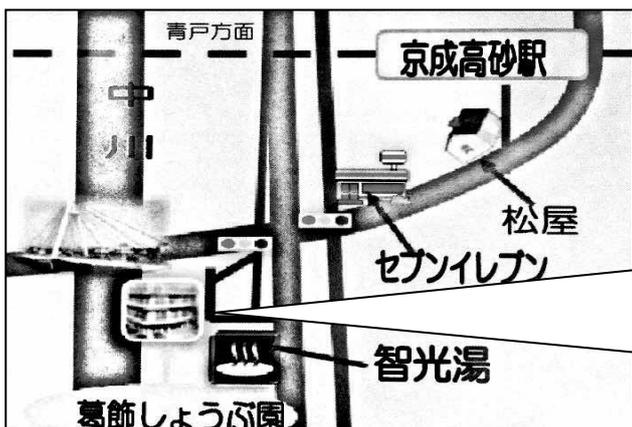
地域施設でのイベントを紹介します。進路先の施設を知る良い機会ですので、顔を出してみたいはいかがでしょうか。

6 地域の施設情報



第22回お茶亀まつり

日時：10月1日(土)
 11時~14時半
 施設：白鳥福祉館
 (生活介護・就労継続支援B型)
 場所：白鳥福祉館
 住所：葛飾区白鳥4-8-1



2022 チャレンジフェスティバル

日時：10月8日(土)
 10時~14時半
 施設：葛飾しょうぶ園
 (生活介護・就労継続支援B型)
 場所：葛飾しょうぶ園
 住所：葛飾区高砂2-8-1

地域の施設との連携・校内販売の紹介

地域施設との連携の一つとして、区内の6施設から月1回、校内での出張販売をいただいています。教職員の休憩時間になるとお店が開かれ、たちまち行列ができます。今回は高砂福祉館さんの紹介です。

塩キャラメルクロワッサンやチキンカレーパン、チョコクリームメロンパン、塩アンパンなど種類豊富なパン、ゼリーなどが販売され、たちまち行列ができます。



高砂福祉館



<場所>

葛飾区高砂5-10-1

<営業時間>

平日 10時から16時

高砂福祉館
(生活介護・
就労継続支援
B型)では地



7 地域との連携・報告

○ 肢体不自由特別支援学校]ディネーター連絡会

東京都内の肢体不自由特別支援学校のディネーターが定期的に集まり、各校の情報交換をしてこれからの対応を検討しています。昨年度に引き続き、本校からも2名がオンラインで参加しています。8月末に行われた連絡会では医療的ケアを含めての就学前施設との連携や各地区の行政(障害福祉課や教育委員会)との連携について具体的な情報を交換しました。地域によって福祉サービスや事業所の対応には違いがありますね。我々も引き続き、関係機関と連携を円滑にしていきたいと思いました。



域に根差した交流を図るべく、施設内にカフェを開設しています。ふっくらもちもち耳までおいしい食パンをはじめ、種類豊富なパン、マドレーヌ、クッキーを販売しています。コーヒー、カフェラテ、スープ類、オレンジジュースなどの飲み物と一緒に店内で食べることもできます。アットホームな店内でゆっくりお過ごしください。



「ウィズ・ユー 葛飾区役所前」(株式会社共栄オーメック)



事業所：放課後等デイサービス・児童発達支援
所在地：葛飾区立石7-10-21 101A号室

新しい施設です。放課後等デイサービスの施設が10月1日に開所するそうです。バリアフリーで車いす利用者の受け入れ可能とのこと。空き情報など利用については直接問い合わせしてください。

8 保護者のみなさまへ・お知らせ

○ 副籍交流について

夏季休業中に挨拶訪問を行い、交流前の打ち合わせを実施したケースが多くありました。お子さんの実態や御希望に応じて副籍交流を行っているため、ペースや内容はそれぞれですが、9月末には副籍交流(直接交流・間接交流どちらも)を行っているすべての児童・生徒の「副籍制度に基づく交流及び共同学習実施計画書」が完成できるよう進めております。「副籍制度に基づく交流及び共同学習実施計画書」は、完成しましたら保護者の皆様にも副籍用の封筒に入れてお渡ししますので御確認ください。

直接交流後、「副籍直接交流活動記録票」にて交流での様子をお知らせくださり、ありがとうございます。毎回、読ませていただき担当者より校内でも確認しています。お困りのこと等ありましたら、学校間で調整することもできますので、お知らせいただけますと有難いです。本校にとっても、地域指定校にとっても良い関わりの機会となるようにしていきたいと思っております。宜しく願いいたします。

○ 関係機関訪問について

今年度も関係機関訪問への御協力をいただきまして、ありがとうございました。感染症の影響が日に日に広まっていく中での実施となってしまいましたが、有難いことにどの事業所も快く承諾していただくことができました。

訪問させていただきました記録を教職員でも確認し、日頃の学校生活への指導・支援へと生かして参りたいと思っております。また、今年度行ってみたいの御意見・御感想等ありましたら、担任を通じて支援部までお知らせください。

編集後記

毎号、保護者の皆様に様々なお知らせをお伝えしたいと考え発行しています。7月の保護者学習会講師の石部様のお子様 奈月様がかかれた絵本を当日紹介していただきました。読んでみたい方は学校までお問合せください。(江幡)